

学習目標:①患者の状態にとって安全・安楽・自立が考慮された環境調整の方法を学ぶ。

児湯医師会病院の201号室に入院している『柿原大作さん』の
9月5日の病床の環境整備をすることになりました。



演習①・・・柿原大作さんのベッドサイドに行き、環境整備を行きましょう。



ワーク①・・・柿原さんの環境整備をする際に困った点を挙げてみよう



ワーク②・・・柿原さんの9月4日までのカルテから、必要な情報を収集しましょう。
また、必要があれば教科書を使って調べましょう

【得た情報や調べた内容】

ワーク③・・・調べた内容から、環境整備が必要だと考える点を追加または修正しよう
(演習①から変更のある点のみ書くこと)



ワーク④・・・以下に9月5日の行動計画があります。③までに挙げた内容を、環境整備の時間に行うもの、それ以外の時間に行った方がよいもの(効率性・優先順位)を計画に合わせて振り分けてみよう。

9月5日行動計画

8:00 情報収集

8:15 挨拶・環境整備

8:30 朝礼・申し送り

8:45 排泄介助

9:00 VS 測定・観察



演習後のリフレクション